

割合であつたものが十時頃には十五分に一臺の割合となり平日の五歩の一しか運轉出來ず殊に不慣の監督達の事として停留所を行過ぎるやら信號燈を無視して通過するやら失策百出で俄仕立の車掌もさなきだに客の込む日に運轉車輛の減つた事として各電車は鈴なりの満員ホト／＼當惑の態で車輛中央口を閉切つて乗務員の手不足を埋めるなどの窮策が行はれた。

運轉時間も勢ひ定め通りには行かず運轉台の時計を撤して信號燈を合圖に適宜の時間をおいて運轉するの有様であつた。又百二十名の驛掌の中約百名が缺勤したので各停留所は改札する者なく神戸、大阪、西の宮の各主要停車場には見習に本務驛掌の帽子を被せて立たせた。又運輸課長杉山氏は數年前氏が大學を出て入社した當時自ら運轉手をやつた經驗を持つてゐること、て自ら進んで、運轉手臺に立ち運轉主任其他も乗車した。

又二十四日午後の出勤者の一部は同夜車庫内に宿泊せしめられ二十五日朝來引續き補欠の乗務に就いた爲め三十時間以上の仕事となり何れもヘト／＼で二十五日正午には是非其歸宅させて貰はねばと駄々を捏ね會社側では之を宥め難してゐた有様で貨物電車の如きは全部之を取消し北大阪線は平常十臺の電車を運轉してゐたのをボーギ車三臺に改めた。

茲に於いて會社では二十五日正午自働車で乗務員宅の戸別訪問を始め出勤を觀誘したがそれに應じて出

勤する者は極めて少い模様であつた。

右の争議につき談笑俱樂部では二十七日午後七時から尼崎西性寺に阪神電車乗務員大會を開く筈であつたが同俱樂部としては罷業を續くる意思はなく二十五日一日の罷業で示威の目的を達した以上二十六日からは出勤する様勸告してゐた。一方會社の各重役連は午前十一時過續々梅田出張所に集合し片岡相談役三崎專務を取巻きなぞ緊急處置について何事が打合す所があつたが増給の協議が臨時手當の支給かその内容につき會社側は公表の時機に非ずと言つてゐたが罷業の顛末について三崎專務は次の如く語つてゐた。最初談笑俱樂部の要求として依岡椿野等三名が要求書を持つて來たがこの人々は會社の人でないのだから要求書を見ずにハネつけた。すると第二回に依岡と車掌運轉手の代表者數名とが會見を申込んで來た。其時私は依岡は會社の人でない故絶対に會はない又談笑俱樂部は最近阪神の従業員のみで組織したものであるが現在では市電を始め阪神以外の人々が大分加入してゐるから談笑俱樂部からの要求としては受附る事は出來ぬ。それ故乗務員の代表として嘆願書を出すなら受附けやうと言つた所不満足であつたのかそのまゝ引取つた爲めに私は要求書又は嘆願書の内容については少しも知らない。會社としては出来るだけの優遇を講ず可く種々協議の最中にかゝる事態を醸したもので若しこの機に要求を容れるとなれば他の郊外電車にも累を及ぼすのみならず當社としても何か不隱の舉に出れば屹